※フォーマットは任意の形式としますが、必要な場合は参考としてください。

（作成例）

医学教育分野別評価　●●大学医学部医学科　年次報告書

●●年度

提出年度を記載

医学教育分野別評価の受審　●●（令和●●）年度
受審時の医学教育分野別評価基準日本版　Ver.2.2
本年次報告書における医学教育分野別評価基準日本版　Ver.2.36

参照する基準のバージョンは受審時のものに限らず、最新版に基づいて改訂された内容を適宜含めて記載

はじめに

本学医学部医学科は、●●年に日本医学教育評価機構による医学教育分野別評価を受審し、●●年●月●日より 7 年間の認定期間が開始した。○○○

質的向上のための水準

特記すべき良い点（特色）

・　なし

「改善のための助言/示唆」として指摘された課題の改善状況を記載

改善のための示唆

・　医学部医学科の使命に「国際的健康、医療の観点」を含めるべきである。

関連する教育活動、改善内容や今後の計画

「国際的健康、医療の観点」について、○○○

改善のための示唆

・　なし

関連する教育活動、改善内容や今後の計画

「特記すべき良い点（特色）」として示された学生大会を●●年●月●日に実施した。［資料06］［資料07］また、「特定の教育科目の教育向上のために最新の研究結果を探索し、利用する」機会として、○○○

ることを確実に修得」できるよう、○○○

・　資料14　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

質的向上のための水準

特記すべき良い点（特色）

・　なし

改善のための示唆

・　広い範囲の教育の関係者を定義し、それらが使命と卒業時コンピテンシーの作成や改定に参画することが望まれる。

関連する教育活動、改善内容や今後の計画

「広い範囲の教育の関係者」として、○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

特記すべき良い点（特色）

- 授業にTBLやPBLを組み入れ、基礎医学と臨床医学の統合を図っている。
- 臨床経験のある教員が基礎医学の教育に参画している。

参照する基準のバージョンは受審時のものに限らず、最新版に基づいて改訂された内容を適宜含めて記載

改善のための助言

- なし

関連する教育活動、改善内容や今後の計画

受審時点はこの項目を○○○○○○○○○○○と解釈していたが、Ver.2.36の改訂を受け、○○○○○○○○○○○が重要であると判断した。評価報告書の「特記すべき良い点（特色）」に示されたように、○○○○○○○○○○○

５．　教員

領域5.1　基本的水準における「改善のための助言」を受け、○○○○○○○○○○○○○○○○○○。○○○○○○○○○○○○○○○○○○

改善状況を示す根拠資料

- 資料47　○○○○○○○○○○○○○○○○○○
- 資料48　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

5.2　教員の活動と能力開発

：
：
：
：
：